



スラブ・ユーラシア研究センター 改称記念シンポジウムの開催について（お知らせ）

概要：

スラブ研究センターは、主たる研究対象である旧ソ連・東欧地域の実情、およびユーラシア諸地域の研究をつなぐハブとしてのセンターの機能を名称に反映させるため、本年4月1日をもって、「北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター」に改称することとなりました。

については、以下のとおり改称記念シンポジウムを開催します。

◆北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター改称記念シンポジウム

「スラブ・ユーラシア研究の新しいアイデンティティ」

日時：2014年4月7日（月） 15時～18時

会場：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 4階 大会議室（403）

プログラム

挨拶：宇山 智彦（北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター長）

講演：皆川 修吾（北海道大学名誉教授）

「スラブ・ユーラシア研究事始め：

重点領域研究『スラブ・ユーラシアの変動』（1995-1997年度）の意義」

ラウンドテーブル：

司会：田畑 伸一郎（北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター教授）

パネリスト：

家田 修（同センター教授）「いまなぜスラブ・ユーラシア研究なのか」

宇山 智彦（同センター教授）

「思考の糧としての地域研究：中央ユーラシア・比較研究の展望」

野町 素己（同センター准教授）「スラブ・ユーラシア研究における言語研究の役割と展望」

地田 徹朗（同センター助教）

「ボーダースタディーズから学んだこと：時間と空間をめぐるスラブ・ユーラシア研究の新たな課題」

お問い合わせ先

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター事務室

TEL：011-706-2388 FAX：011-706-4952 E-mail：jimu@slav.hokudai.ac.jp